

科目区分	専門分野	授業科目	看護マネジメント
講師名		実務経験の有無	有
単位数(時間)	1 単位 (15時間)	開講年次	3 年次
目的： 看護マネジメントの概要を理解し、看護を効率的・効果的に提供できる基礎的能力を養う。 目標： 1 看護マネジメントの概念を理解できる。 2 組織として看護を提供する意味を学び、看護サービス、看護ケアのマネジメントの概要を理解できる。 3 看護職としてのセルフマネジメントの概要を理解できる。			
授業計画			
単元	時間	内 容	
1 看護 マネジメント	2	1 看護マネジメント 1) 看護マネジメントとは (1) 看護マネジメントの定義 (2) 看護マネジメント3つのレベル 看護ケアのマネジメント 看護サービスのマネジメント 看護政策・行政 2) 看護マネジメントの方法 (1) マネジメントプロセス (2) 看護マネジメントシステム 3) 効率性と効果性	
2 組織における マネジメント	10	1 組織で取り組む看護活動 1) 組織とは (1) 組織とは (2) 組織の理念 (3) 組織の構造と機能 (4) 組織における意思決定 (5) 組織文化 2) 分業と協働 (1) 看護単位 (2) 交代勤務 (3) 看護提供システム (4) 連携と協働 患者情報に関するカンファレンス 組織運営に関するカンファレンス 3) サービスマネジメント (1) サービスの定義 (2) サービスの特徴 4) ヒトのマネジメント (1) 組織の人材育成 (2) 人材フローのマネジメント (3) 労働環境管理 5) モノの管理 6) 情報の管理 7) カネの管理 8) 組織におけるリスクマネジメント (1) 災害時への備え 9) 組織倫理 10) サービスの評価	

		(1) 医療全体のサービスの質 (2) 外部による評価 2 看護活動と経営
3 セルフ ケアマネジ メント	2	1 セルフマネジメント 1) 仕事におけるウェルビーイング 2) メンタルヘルス 3) タイムマネジメント 2 看護専門職とキャリア 1) 専門職とは 2) 看護専門職としてのキャリア 3) 看護職の生涯学習
	1	試験
評価方法	筆記試験	
テキスト	メディカ出版 看護の統合と実践① 看護管理	
参考資料		
履修上の 留意事項	予習・復習をして授業に臨むこと。 積極的な参加姿勢で臨むこと。 提出物は、提出日時を厳守すること。	
備 考		

科目区分	専門分野	授業科目	看護研究
講師名		実務経験の有無	有
単位数(時間)	1 単位 (30 時間)	開講年次	3 年次
目的： 研究の意義や概念を理解し、研究成果を看護実践に活用できる能力を習得する。 目標： 1 看護研究の意義と研究過程の概要を理解できる。 2 ケーススタディの意義と方法を理解できる。			
授業計画			
単元	時間	内 容	
1 研究の意義と過程	1 4	1 研究の目的 2 研究の成果 3 研究の種類と方法 1) 質的研究 2) 量的研究 4 研究過程 1) 研究課題の明確化 2) 文献検索と文献検討 (1) 意義と種類 (2) 方法 (3) 読み方(クリティーク) ※1 (4) 引用方法と記述 3) 概念枠組みの設定 4) 仮説の設定 5 研究計画書 6 論文の一般的な構成と留意点 7 研究における倫理的配慮 1) 遵守すべき倫理原則と擁護すべき権利 2) 研究倫理に関するガイドライン 8 研究発表 1) 研究成果を発表することの意義 2) 発表の場 3) 発表方法	
2 ケースレポートの意義と方法	1 5	1 ケースレポートとは 1) ケースレポートの目的および種類 2) 構成要素 2 ケースレポートのすすめかた 1) 看護過程 2) テーマ設定 3) 観察と記録 4) 情報の収集と整理 5) 倫理的配慮 3 ケースレポート作成の実際※2	
	1	試験	
評価方法		筆記試験、レポート等	

テキスト	医学書院 別巻 看護研究
参考資料	
履修上の 留意事項	予習・復習をして授業に臨むこと。 積極的な参加姿勢で臨むこと。 提出物は、提出日時を厳守すること。
備 考	※1, 2は演習を行う。